

第29期報告書

平成30年4月1日～平成31年3月31日



シティパーキングアコス



アコスホール



〒340-0015 埼玉県草加市高砂2丁目7番1号
電話 (048) 922 - 7000

 アコス株式会社

ごあいさつ



平成30年度の日本経済は、政府が戦後最長の景気回復を謳う中で緩やかな回復基調にあるとされてきたものの、個人消費は力強さを欠き、小売流通業界には、厳しい環境が続きました。

このような外部状況の中で、当社の賃貸管理部門においては、店舗の移転等を理由としたテナントの退去が相次いだことで賃貸管理収入が減少し、賃貸管理部門の利鞘（利鞘は、共通経費控除前。以下同じ）は、前年比9.5百万円減（▲16.2%）の50百万円となりました。近隣商業施設等との競合が激化する中で、アコス南館ビルの魅力、集客力が相対的に弱まっていることが要因の一つと言えます。

こうした中で、開店から27年を経過する同ビルの維持管理については、老朽化した給排気ファン・排煙機および給排水管の更新ならびにシャッター設備の更新等を実施いたしました。

施設管理部門では、シティーパーキングアコスの指定管理について今年度より草加市と協定変更をし、これまでの施設の維持・管理の業務範囲にとどまらず、毎年度数千万円単位の環境改善修繕や成果反映型の駐車場経営を実施していくことと致しました。駐車場の環境改善修繕では、照明設備のLED化工事を実施し、また駐車場収入は、増収という成果を上げました。

その他、ビル周辺の駐輪場設備（草加駅東口短時間駐輪場設備）のラックの更新も実施いたしました。施設管理部門の利鞘は、前年比3.6百万円増（+3.8%）の98百万円となりました。

その他事業部門では、前年度から立ち上げた広告事業の収入増やビル内共用通路の使用料等の増収が寄与し、同部門の利鞘は、前年比1.8百万円増（+2.0%増）の91百万円となりました。

当社は、このような状況において、今期、次のとおりの業績を上げることができました。

ごあいさつ

全体売上高は前期比7.4%増の1,225百万円、営業損益は前期比6.3%減の99百万円、経常損益は前期比0.8%減の108百万円となりました。

法人税控除後の当期純利益は、前期比5.8%減の70百万円で、当期末の繰越利益剰余金は、812百万円となりました。

アコス南館ビルがオープン当時から大きな変化を経ないままに27周年を迎えた中で、開業時の活気を取り戻し、草加駅東口を中心とした街の活性化に貢献するためにも、ゾーニングを含めたリニューアルに早期に取り組むことが重要となります。これについては、キーテナントのイトーヨーカ堂、南館区分所有者、専門店会等との連携をはかりながら、推進に向けた計画づくりを進めてまいります。また、ビルの長寿命化を図るべく適切かつ実現可能な中長期修繕計画を策定し、実施してまいります。

さらに、リノベーションまちづくり等、草加駅東口周辺地区で進む商業活性化にも積極的に協力し、中心商業地区全体の賑わいづくりを通じて、アコス南館の活性化をはかってまいります。

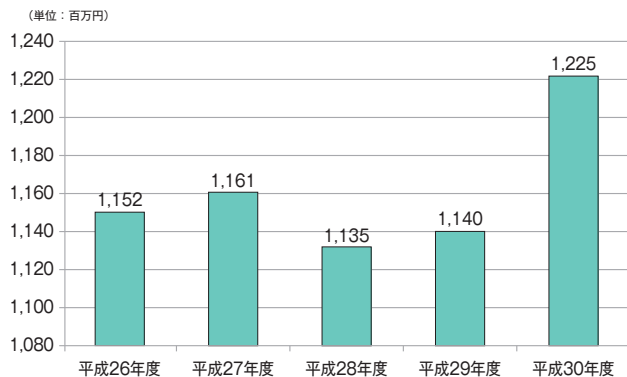
今後とも、限られた経営資源を再活性化に繋げるための有効な手段を検証しつつ、市民・消費者の期待に沿う事業活動と株主様のご信頼に応えるべく収益性の向上を図ってまいります。

令和元年6月

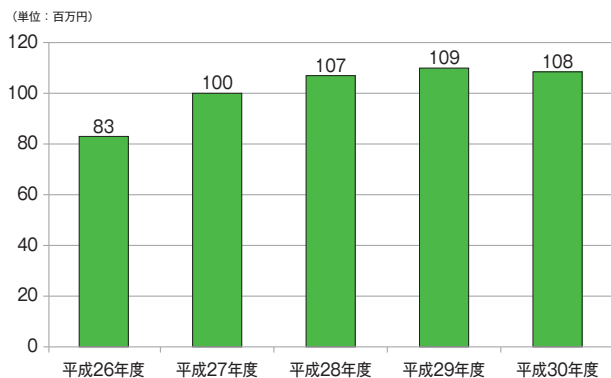
代表取締役社長 浅井昌志

業績の推移

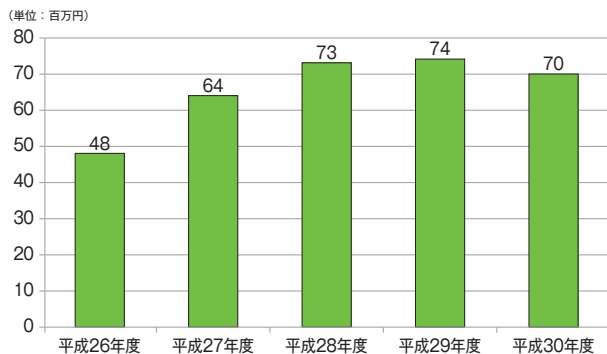
売上高



経常利益

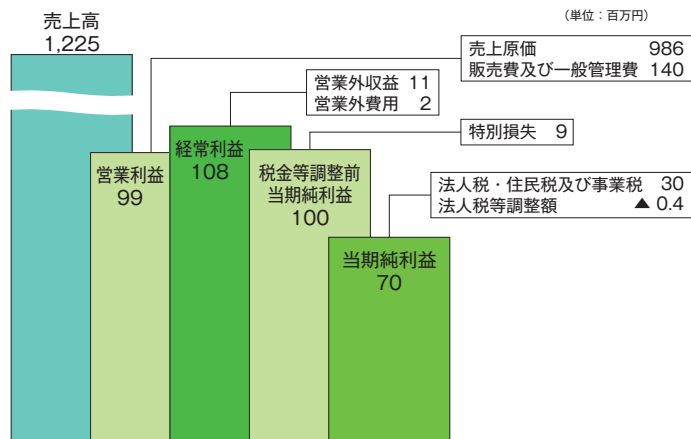


当期純利益

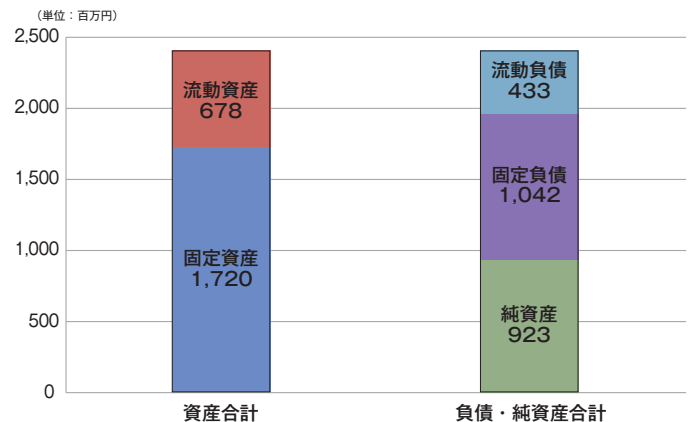


財務状況

損益計算書の概要



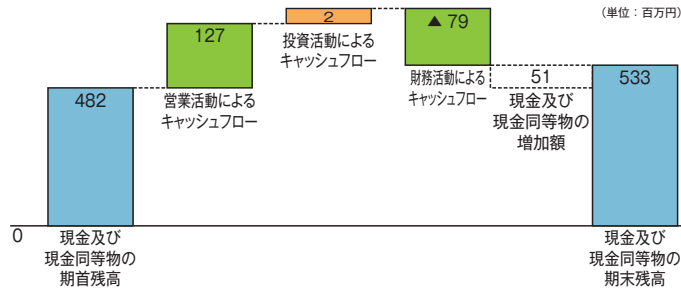
貸借対照表の概要



財務状況

会社の概要

キャッシュフロー計算書の概要



POINT

- 売上高**
売上高は、駐車場利用料金制度への移行による収入増により、約85百万円増加しました。
- 売上原価**
売上原価は、駐車場の環境整備等により約90百万円増加しました。
- 販売費及び一般管理費**
販売費及び一般管理費は、人員増による人件費の増加、退職給付引当金繰入額の増額、修繕積立準備金繰入見合わせにより約1百万円増加しました。
- 特別損失**
特別損失は、駐輪場設備の入替による除却損等により約7百万円増加しました。
- 流動負債**
流動負債は、駐車場の環境整備費用の未払計上等により約37百万円増加しました。
- 固定負債**
固定負債は、借入金の返済及び敷金の回収により約42百万円減少しました。
- 純資産**
資本金129百万円、利益剰余金812百万円、自己株式▲18百万円です。
- キャッシュフロー計算書**
営業活動によるキャッシュフローの主な項目は、税金等調整前当期純損益100百万円、仕入債務の増69百万円、法人税等の支払▲30百万円です。
投資活動によるキャッシュフローの主な項目は、長期差入金の減16百万円、長期預り金・修繕積立準備金の減11百万円、固定資産取得による支出▲2百万円です。
財務活動によるキャッシュフローの主な項目は、借入返済による支出▲51百万円及びリース債務返済による支出▲18百万円、自己株式の取得による支出▲10百万円です。

会社の概要

商号 アコス株式会社
所在地 草加市高砂2丁目7番1号
設立 平成2年9月
資本金 1億2,925万円
(授權資本金 4億円)
決算期 3月末日(年1回)
主な業務 ○アコスビル南館(草加駅東口再開発ビル)の管理及び運営
○シティパーキングアコス(地下駐車場)、アコスホール及び草加市物産・観光情報センターの管理運営並びに草加駅前広場及び草加駅東口短時間駐輪場設備の管理
○損害保険の取扱代理店業務
○大型LEDビジョン(草加松原AKOSビジョン)等を活用した広告代理業務

従業員数 16名

役員

取締役社長	浅井昌志(新任)
専務取締役	中村卓
取締役兼相談役	柚原健二
取締役	高橋知之(新任)
取締役	野口信行(新任)
取締役	千葉朗子(新任)
取締役	大川久夫
取締役	大菊耕太郎(新任)
取締役	木村吉延
取締役	中村正光
監査役	高橋茂仁
監査役	多田智雄(新任)

株式の状況

株主数 12名
株主 草加市
株式会社イトーヨーカ堂
株式会社丸井
アコス共有者協議会
株式会社埼玉りそな銀行
株式会社みずほ銀行
東武鉄道株式会社
株式会社三井住友銀行
埼玉縣信用金庫
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

(令和元年6月27日現在)

アコス株式会社の取り組み

○草加駅東口のにぎわい

草加駅東口のにぎわいを創出するため、アコス専門店会、イトーヨーカドーをはじめ、近隣商業施設や地元商店会も交えて様々な共同イベントを開催しました。



←草加 Welcome Festival
2018「クイズ草加王」
の様子



GWイベント：猿回し→
「戦豆」のパフォーマ
ンスの様子

○地域・社会貢献

近隣で行われる行事へ積極的に参加し、地域の活性化に努めました。



八幡神社祭礼の子供神輿



百縁商店街の抽選会

アコス株式会社の取り組み

○ビルの維持管理

平成30年度は、安全管理及び老朽化対策として、給排気ファン・排煙機修繕及び給排水管の更新や、シャッター設備等の更新を行いました。



←約27年使用後の2階トイレ排気ファンの内部の様子



シャッター開閉器の一
交換前(右)、交換
後(左)の比較

○アコス専門店会主催イベント

草加市、草加商工会議所の後援を受け、販促イベントとしてアコス専門店会主催で草加市初のディスコイベント「Soka City Premium Night」を開催しました。当日は400人程の来場者で大変賑わいました。



